

2021年度(2022年3月期) 中間決算の概要

2021年11月12日



大光銀行

目 次

I. 2021年度(2022年3月期)中間決算の概要	
1. 損益状況	
(1) コア業務純益・実質業務純益	1
(2) 経常利益	2
(3) 中間純利益	3
2. 業務計数	
(1) 貸出金	4
(2) 預金等・預り資産	5
3. 不良債権	6
4. 自己資本比率	7
II. 2021年度(2022年3月期)業績予想	8

※本資料の前年同期比・増減率欄等の計数は、表上の数値による計算結果を表示しております。

I. 2021年度(2022年3月期)中間決算の概要

1. 損益状況

(1)コア業務純益・実質業務純益

○コア業務純益は、前年同期比4億22百万円増加し、18億76百万円。

役務取引等利益が増加したほか、経費が減少したことなどにより、前年同期比で増益となった。

○コア業務純益(除く投資信託解約損益)は、前年同期比8億14百万円増加し、17億10百万円。

○実質業務純益は、前年同期比1億80百万円増加し、17億77百万円。

(単位：百万円)

項目	2021年9月期 (A)	2020年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
コア業務純益	1,876	1,454	422
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,710	896	814
実質業務純益	1,777	1,597	180

コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益

実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

= コア業務純益 + 国債等債券関係損益

【コア業務純益の変動要因】

○主な増益要因

(単位：百万円)

項目	2021年9月期 (A)	2020年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
役務取引等利益	505	253	252
経費	6,114	6,324	△ 210
資金利益	7,481	7,480	1

<参考>資金利益の変動内訳

(単位：百万円)

項目	2021年9月期 (A)	2020年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
資金利益 ①+④+⑤	7,481	7,480	1
預貸差利益 ① (②-③)	5,505	5,363	142
貸出金利息 ②	5,631	5,524	107
預金等利息(※) ③	126	161	△ 35
有価証券利息配当金 ④	1,900	2,087	△ 187
うち投資信託解約損益	166	558	△ 392
その他 ⑤	76	30	46

(※) 預金等利息 = 預金利息 + 譲渡性預金利息

(2) 経常利益

○経常利益は、前年同期比1億70百万円増加し、19億36百万円。

有価証券関係損益は減少したものの、コア業務純益の増加や実質与信関係費用の減少などにより、前年同期比で増益となった。

(単位：百万円)

項目	2021年9月期 (A)	2020年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
経常利益	1,936	1,766	170

【経常利益の変動要因】

○主な増益要因

(単位：百万円)

項目	2021年9月期 (A)	2020年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
コア業務純益	1,876	1,454	422
実質与信関係費用	31	55	△ 24

<参考1> 実質与信関係費用の変動内訳

(単位：百万円)

項目	2021年9月期 (A)	2020年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
実質与信関係費用(①+②-③-④-⑤)	31	55	△ 24
①一般貸倒引当金繰入額	△ 81	-	△ 81
②不良債権処理額	163	434	△ 271
うち個別貸倒引当金繰入額	148	-	148
うち貸出金償却	-	420	△ 420
うち偶発損失引当金繰入額	15	12	3
③貸倒引当金戻入益	(△)	145	△ 145
④偶発損失引当金戻入益	(△)	-	-
⑤償却債権取立益	(△)	51	△ 182

○主な減益要因

(単位：百万円)

項目	2021年9月期 (A)	2020年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
有価証券関係損益	△ 37	454	△ 491

<参考2> 有価証券関係損益の変動内訳

(単位：百万円)

項目	2021年9月期 (A)	2020年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
有価証券関係損益(①+②)	△ 37	454	△ 491
①国債等債券関係損益	△ 99	143	△ 242
②株式等関係損益	62	311	△ 249

(3) 中間純利益

○中間純利益は、前年同期比88百万円増加し、13億51百万円。

【2021年9月期の損益状況（単体）】

(単位：百万円)

項目	2021年9月期 (A)	2020年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
業務粗利益	7,892	7,922	△ 30
コア業務粗利益	7,991	7,779	212
経費	6,114	6,324	△ 210
実質業務純益	1,777	1,597	180
コア業務純益	1,876	1,454	422
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	1,710	896	814
業務純益	1,858	1,597	261
経常利益	1,936	1,766	170
(経常収益)	10,547	11,046	△ 499
(経常費用)	8,610	9,279	△ 669
特別損益	△ 18	△ 6	△ 12
税引前中間純利益	1,918	1,760	158
税金費用	566	496	70
中間純利益	1,351	1,263	88

コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券関係損益

コア業務純益＝業務純益－国債等債券関係損益＋一般貸倒引当金繰入額
＝コア業務粗利益－経費

2. 業務計数

(1) 貸出金

○貸出金残高は、前年同期比81億円(0.7%)減少し、1兆706億円。

中小企業向け貸出は、新潟県内向けの貸出が増加した一方で、運用目的の貸出金を中心に新潟県外向けの貸出が減少した。

個人向け貸出は、住宅ローンの増加により増加した。

(単位：億円)

項目	2021年9月末 (A)	2020年9月末 (B)	前年同期比 (C) (A) - (B)	増減率 (C) / (B)
貸出金残高	10,706	10,787	△ 81	△ 0.7 %
うち中小企業向け貸出	4,846	4,964	△ 118	△ 2.3 %
うち新潟県内	3,455	3,447	8	0.2 %
うち新潟県外	1,390	1,516	△ 126	△ 8.3 %
うち運用目的	267	329	△ 62	△ 18.8 %
うち個人向け貸出 (消費者ローン)	3,358	3,202	156	4.8 %
うち住宅ローン	3,147	2,987	160	5.3 %
地公体向け貸出	1,356	1,391	△ 35	△ 2.5 %

(2) 預金等・預り資産

○預金等残高は、前年同期比466億円(3.2%)増加し、1兆4,729億円。

個人預金、法人預金のいずれも増加した。

○預り資産残高は、前年同期比86億円(6.3%)増加し、1,448億円。

マーケット環境に加え、マネーアドバイザーを中心とした営業態勢の整備が進み、投資信託、生命保険ともに増加した。

(単位：億円)

項目	2021年9月末 (A)	2020年9月末 (B)	前年同期比 (C) (A) - (B)	増減率 (C) / (B)
預金等残高(※)	14,729	14,263	466	3.2 %
うち個人	10,097	9,883	214	2.1 %
うち法人	3,710	3,545	165	4.6 %
うち公金	878	789	89	11.2 %

(※) 預金等残高 = 預金残高 + 譲渡性預金残高

(単位：億円)

項目	2021年9月末 (A)	2020年9月末 (B)	前年同期比 (C) (A) - (B)	増減率 (C) / (B)
預り資産残高	1,448	1,362	86	6.3 %
投資信託	479	400	79	19.7 %
公共債	118	128	△ 10	△ 7.8 %
生命保険	851	833	18	2.1 %

3. 不良債権

○不良債権額(金融再生法)は、前年同期比28億円億円増加し、205億円。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、危険債権が増加した。

○不良債権比率は、前年同期比0.26ポイント上昇し、1.89%。

(単位：億円)

項 目		2021年9月末			2021年3月末	2020年9月末
			2021年3月末比	2020年9月末比		
金融再生法開示債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	29	△ 3	△ 7	32	36
	破綻先債権	4	0	0	4	4
	実質破綻先債権	25	△ 2	△ 7	27	32
	危険債権	173	24	34	149	139
	要管理債権	2	1	1	1	1
	小計 (A)	205	22	28	183	177
	正常債権	10,659	△ 128	△ 100	10,787	10,759
	債権額合計 (B)	10,865	△ 105	△ 72	10,970	10,937
不良債権比率 (A)/(B)	1.89 %	0.22 <small>ポイント</small>	0.26 <small>ポイント</small>	1.67 %	1.63 %	

4. 自己資本比率

○自己資本比率は、単体が前年同期比0.02ポイント低下し、9.03%、
連結が前年同期比0.01ポイント低下し、9.06%。

自己資本額(分子)は、利益の積上げなどにより増加した。

リスク・アセット(分母)は、有価証券関係の増加などにより増加した。

○単体・連結のいずれも規制値(4%)を大きく上回っており、十分な水準。

(単位：億円)

項 目		2021年9月末			2021年3月末	2020年9月末
			2021年3月末比	2020年9月末比		
単 体	自己資本比率	9.03 %	0.09 <small>ポイ ント</small>	△ 0.02 <small>ポイ ント</small>	8.94 %	9.05 %
	自己資本額	724	13	10	711	714
	リスク・アセット	8,025	69	139	7,956	7,886
連 結	自己資本比率	9.06 %	0.08 <small>ポイ ント</small>	△ 0.01 <small>ポイ ント</small>	8.98 %	9.07 %
	自己資本額	729	13	12	716	717
	リスク・アセット	8,047	69	137	7,978	7,910

Ⅱ. 2021年度(2022年3月期)業績予想

(単位：百万円)

項 目	通期 (2022年3月期)	
	連 結	
		う ち 単 体
経 常 収 益	19,470	19,120
経 常 利 益	2,810	2,740
当 期 純 利 益	1,870	1,850

※2022年3月期の業績予想（単体・連結）につきましては、2021年5月14日に公表しました業績予想から2021年10月26日付けで修正しております。

※連結の当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益であります。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。